

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【公開番号】特開 2003-255900 (P2003-255900A)

【公開日】平成 15 年 9 月 10 日 (2003.9.10)

【出願番号】特願 2002-52143 (P2002-52143)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 9 G 3/30

G 0 9 G 3/20

H 0 5 B 33/14

【F I】

G 0 9 G 3/30 K

G 0 9 G 3/20 6 1 2 E

G 0 9 G 3/20 6 2 3 F

G 0 9 G 3/20 6 2 4 A

G 0 9 G 3/20 6 3 1 V

G 0 9 G 3/20 6 4 1 D

G 0 9 G 3/20 6 4 1 Q

G 0 9 G 3/20 6 4 2 L

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 21 日 (2005.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

陽極と陰極との間に発光層を有する E L 素子と、該 E L 素子を駆動する薄膜トランジスタとを備えたアクティブ型のカラー E L 表示装置において、前記発光層に R G B 毎に異なる発光材料を使用し、R G B 毎の前記発光層にそれぞれの輝度特性に合わせた R G B 別ガンマ補正回路を設けて R G B の色バランスを揃えることを特徴とするカラー有機 E L 表示装置。

【請求項 2】

前記ガンマ補正回路は D A C で構成され、前記 D A C の基準電圧を R G B 毎に調整することを特徴とする請求項 1 に記載のカラー有機 E L 表示装置。

【請求項 3】

陽極と陰極との間に発光層を有する E L 素子と、該 E L 素子を駆動する薄膜トランジスタとを備えたアクティブ型のカラー E L 表示装置において、前記発光層に R G B 毎に異なる発光材料を使用し、R G B 毎の前記発光層にそれぞれの輝度特性に合わせた R G B 別ガンマ補正回路を設け、表示時間の積算に対応する R G B 毎の前記発光層の輝度特性の出力補正データを予めメモリに設定し、前記出力補正データにより前記 R G B 別ガンマ補正回路を調整して R G B の色バランスを揃えることを特徴とするカラー有機 E L 表示装置。

【請求項 4】

前記ガンマ補正回路は D A C で構成され、前記 D A C の基準電圧を R G B 毎に前記出力補正データで調整することを特徴とする請求項 3 に記載のカラー有機 E L 表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

【課題を解決するための手段】

本発明は上記課題を解決するためになされたものであり、本発明では発光層にRGB毎に異なる発光材料を使用し、RGB毎の前記発光層にそれぞれの輝度特性に合わせたRGB別ガンマ補正回路を設けてRGBの色バランスを揃えることを特徴とする。これによりRGBの発光材料別の輝度特性に合わせたガンマ補正回路により色バランスの良いカラー有機EL表示装置を実現できる。